

わたしたちが運ぶのは未来です

運輸省



みなと しみず

発行所

第五港湾建設局
清水港湾工事事務所
御前崎港事務所
下田港事務所



御前崎港水深14 m岸壁ケーソン据付式

御前崎港は、昭和23年に避難港として修築事業に着手して以来、今年がちょうど50周年を迎える節目の年に当たります。また、直轄事業として昭和53年に分室が設置（昭和54年に工場に昇格）されて以来20年がたちました。そこで、去る7月28日御前崎港の築港50周年および直轄事業20周年を記念して、御前崎港水深14 m岸壁の第1函目のケーソンの「据付式」が現地西埠頭で開催されたものであります。

このケーソン据付式には、静岡県・御前崎町・相良町等の関係者の他、「御前崎港ケーソン壁画大作戦」により絵を描いた地元御前崎町・相良町の小中学生を含む約360名が招待されました。始めに主催者を代表し当工事事務所の藤田所長が挨拶し、続いて楠田相良町長の来賓挨拶、森御前崎港所長の工事概要説明の後、参加者代表によるテープカットが行われ、同時に東洋一の4、100トン吊りのクレーン船による第一号ケーソン（長さ15.5 m、幅25 m、高さ16.6 m、重さ約2,850 t）の据付が開始されました。海中にケーソンが沈み始めると参加者からは工事のスケー

ルに対する驚きのどよめきや描いた絵を惜しむ声も聞かれるなど、普段見ることが少ない大規模工事の情景に見とれつつ、無事据付が終了しました。最後に、参加者からの大きな拍手の中、藤田所長から小中学生の代表者に壁画パネルの贈呈が行われて、和やかな雰囲気の中無事ケーソン据付式が終了しました。

また、御前崎港築港50周年記念式典は御前崎サンホテルにて、歴代御前崎港所長7名が参加するなど総勢約250名が参加し、藤田所長を含む来賓のお祝いの挨拶や祝電が披露されるなど、盛大に開催されました。



御前崎港事務所 開設20周年

昭和51年度からの第五次港湾整備五ヶ年計画とタイムミン...



Table with 2 columns: 初代 (Former) and 現在 (Current) staff members.

「ドラマチック ベイズ」発刊

当所では、平成4年度以来「もつと港に親しんでもらう...



三保ケーン製作場の ウィンチ小屋がイメージアップ

三保ケーンシャードに新築されたウィンチ小屋のイメージアップ...

作業当日は梅雨のまっただ中にもかかわらず両日とも奇跡的に雨が上がり...

調に作業が進み、予定どおり2日間にて無事終了することができました。



清水港みなとづくり 見学会開催

海の日記念行事として梅雨明け間近の7月23日、毎年恒例の「清水港みなとづくり見学会」が...

まず、フェルケール博物館を見学。続いて、静岡観光汽船の「ラブリィ・レディー号」に乗船し...

今回の興津小学校は、今後港湾整備が進められる地域であり、この見学会により少しでも港湾に対する興味を持ってもらえれば幸いです。



「下田港双胴型ケーソン」
2函目据付・3函目仮置

平成8年11月17日に双胴型ケーソンの第1函目の据付以来、去る6月12日によく

同第2函目ケーソンが据付られました。当初予定の6月10日がシケのため中止となり、天候回復を待っていたものです。当日の作業は早朝より実施され、まず、2、2000トン吊り起重機船に仮置ケーソンが固定され、ケーソン内の海水が排水されました。排水が終わり浮上したケーソンを起重機船にて吊し防波堤まで曳航、既に据付られている第1函目ケーソンに沿って第2函目ケーソンが設置されました。テレビや新聞等の報道機関が多数見守るなか、無事作業が終了し工事関係者一同ほっと胸をなで下ろしました。



続いて、7月8日には、フローティングドック(FD)上で製作された第3函目ケーソンの進水及び港内仮置き場に設置する作業が行われました。この日も作業は早朝より実施され、FDを港内の所定の位置まで曳航し固定、続い

てFDに海水を注入して沈めると、FDに置かれていたケーソンがポツカリと浮上しました。浮上したケーソンを起重機船にて吊し、港内のケーソン仮置場まで曳航し仮置きの一連の作業も無事終了しました。3函目のケーソンとあわせて、工事関係者は作業にも慣れ、予定の時間より早く終了したことから、当日取材にきた報道関係者もその手際の良さに関心するなど、工事関係者全員の明るい笑顔が印象的でした。



御前崎港だより
みなと見学会開催

「御前崎港ケーソン壁画大作戦」によりケーソンに絵を描いた御前崎中学校・御前崎

小学校・白羽小学校及び地頭方小学校の生徒約200名が、「御前崎港水深14m岸壁ケーソン据付式」に招待されました。各学校へは壁画パネルが贈呈され、また生徒一人一人に下敷き、サンバイザー・オペラグラス等の、記念品が渡され、大変喜んでもらえましたが、引き続き希望者約90名により「みなと見学会」が開催されました。

建造されてまだ2年の監督船「ふじ」に、一航海約20名の生徒を乗せて港内遊覧30分、これを5航海実施しました。地元は漁業の町、子供たちも普段船に乗ることが多いと考えていましたが、今回が初めて・2/3回目という生徒が多数あることに驚きました。職員の説明を熱心に聞き、海から眺める町の情景やみな



下田港だより
黒船祭の開催

歴史の街として知られる下田市は、1845年のペリー来航を記念して、5月16日、18日の三日間にわたり第59回黒船祭を開催しました。

初日となった16日、オープンングを飾る第17回の「イカダ乗り競漕」が市内を流れる稲生沢川で行われました。我が五建とケーソン製作工事に携わっている3社JVとの合同により双胴型ケーソンの形をしたイカダを製作、アイディア部門に参加しました。

イカダは、川岸につめかけた多くの観客が注目するなか、時折吹く風にあおられながら防波堤工事の理解を求めるPRをして約1時間の川下りを楽しみました。

祭は、ペリー提督の生誕地であり、下田市と姉妹都市であるロード・アイランド州ニューポート市からの来賓を招いての記念式典やパレードが行われ、市内各所では、在日米海軍によるバンドコンサートや

との風景・マリンパークや灯台等に目を輝かせていたのが印象的でした。

当所では毎年数回見学会を開催していますが、この見学会を通して地元の子供達も理解と感心を深めてもらえたらとの願いから、今後も続けていきたいと考えています。

大道芸など国際色豊かな催しも開かれ観光客の目を楽しませていました。

また、記念式典には第五港湾建設局も招待を受け、局長代理として加藤技術次長並びに当所より藤田所長が出席しました。

来年は、第60回目の記念の祭となるため、より盛大に繰り広げられることが期待されます。



下田港だよ！ 現場見学会の開催

6月17日(水)下田東中学校の3年生10名と先生3名を招いて現場見学会を実施しました。選択社会科の地域学習の一環として、「下田の波よけ」(旧下田ドック跡地・江戸時代に下田奉行今村伝四郎正長公が築造した)や現在整備が進められている下田港外防波



堤についての整備内容、その他下田港の自然環境等について学習したいという要望により実施したものです。佐藤工場長の概要説明の後、高橋工事係長から全国でもただ一ヶ所、下田港でしか製作されていない消波ブロック内蔵双胴型ケーソンの特徴や施工方法について説明しました。引き続き、監督測量船「しもだ」に乗船。海上から下田市内の様子や防波堤を見学しました。ちょうど数日前に2函目の双胴型ケーソン据付が完成し6本のスリット部が姿を現しており、消波ブロックは入っていないものの、波をおさえる様子を見ることができました。最後に、生徒代表から見学会に対してのお礼の言葉があり、また、後日参加者全員から「未来の下田港」をテーマにした作文が提出されました。

清水港への入港 客船・帆船案内

飛鳥(客船) 10月14日(寄港) チャータークルーズ
威臨丸(帆船) 10月24日、26日(寄港) チャータークルーズ
日本丸(帆船) 11月13日、18日 航海訓練
青雲丸(練習船) 11月13日、17日 航海訓練
にっぽん丸(客船) 11月20日、23日入港出港 屋久島クルーズ
かいいい(調査船) 11月28日、30日 一般公開
新さくら丸(客船) 12月27日、1月7日 (入港出港) 第31回静岡県青年の船
アスター(外船)(客船) 3月14日 自主クルーズ

人事異動

平成10年7月1日付

氏名	発令事項	現職
大塚尚志	五建名古屋港空	第一工事業 工事係主任
渋谷和之	第一工事業課	五建 名古屋港空
島田浩幸	五建本局	下田工場
上岡智志	御前崎工場	五建本局

管内の動き

5月	6月	7月
清水港湾連絡協議会定例会 予算要求事前調整会議 清水港港見学(山梨県芦川中学) 港湾技術研究所尾崎部長清水港視察 清水港客船誘致委員会総会 東海大学新入生研修会 東海大学短期大学部学生清水港見学 ISO講演会 アオキトランス新社屋竣工披露 黒船祭イカタ乗競漕参加 黒船祭式典 清水港湾博物館理事會 大井川港湾振興会総会 田子の浦港振興会定期総会 御前崎港整備促進期成同盟役員会 御前崎港内視察 静岡県海事広報協会通常総会 清水港湾振興会総会 海の日清水港実行委員会通常総会 ベイス委員会 清水港振興会定例総会 下田港湾建設工事安全協議会 清水港石油コンビナート協議会 清水港流出油対策協議会 清水港・みなと色彩計画推進協議会 清水港利用促進協議会通常総会 清水港安全協議会総会 港湾水業務安全管理講習会	永年勤続表彰 静岡県建設副産物対策連絡協議会 TSL清水港基地港化促進期成同盟会総会 静岡県清水港FAZ事業推進協議会 御前崎港視察(長野県高森町・町会委員) 御前崎港整備推進期成同盟会総会 御前崎港振興会総会 双胴型ケーソン据付 広報推進会議 御前崎港振興会総会 御前崎港衛生管理運営協議会総会 御前崎港港会総会	下田海上保安部長ほか2名現場視察 下田東中学3年生 港内見学 静岡県沿岸排出油防除連絡協議会幹事會 御前崎港連絡調整会議 下田地区建設副産物対策連絡協議会 御前崎シーサイドトリム昭委員会 日本港湾建設協会静岡県支部総会 静岡県防災会議 建設業人材確保・育成推進キヤンペーン中部地方ブロック会議 御前崎シーサイドトリム昭実行委員会 建設副産物対策連絡協議会 27 ウィンチ小屋イメージアップ大作戦 下田稲稗小学校 港湾見学 御前崎港安全対策協議会

清水港港工事事務所
〒42222静岡県清水市日の出町七一
二 旭(〇五四三)五二一四一四六(代)